

# HIKOKI

## 取扱説明書

保証書付

用途

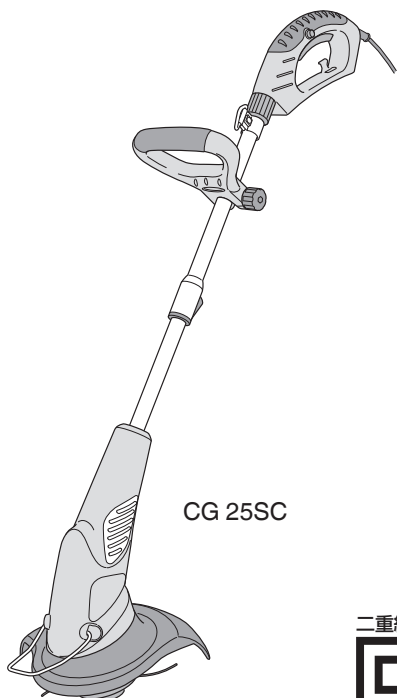
- 草地や芝地での雑草や芝の刈り込み

## 草刈機 (ナイロンコード)

250 mm CG 25SC

300 mm CG 30SC

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。  
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。  
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。



本製品は日本国内用のため、日本国外で販売または使用することはできません。日本国外で使用した場合は、仕様上の性能を発揮できない恐れがあります。日本国外では、修理または保証を受けられません。

This product may be used only in Japan and should not be sold or used in any other country. Otherwise, product may not perform as intended. No authorized service or warranty is available outside of Japan.

警告表示について	1
電動工具の安全上のご注意	2
二重絶縁について	5
本製品の使用上のご注意	5
各部の名称	7
仕様	7
標準付属品	8
別売部品	8

はじめに

ご使用前の点検	9
サブハンドルの取付け	10
継ぎコードの取付け	10
飛散防護カバーの取付け	11
センターパイプの長さ調節	13
ガイドをセットする	13
肩掛けバンドの取付けと使い方	14
草を刈る	15
ふち刈りのしかた	18
ナイロンコードを交換する	19

使い方

保守・点検	22
ご修理のときは	23
保証書	裏表紙

その他

# 警告表示について

当該製品に関する安全な使用方法、予見可能な危険の排除、ご使用時の危険回避などを目的に本機及び取扱説明書に下記の表示をしております。  
これらの表示以外に関しても十分安全に配慮してご使用ください。



取扱説明書を良く読んで内容を十分理解し、誤った使用で不慮の事故を起こさないように注意してください。



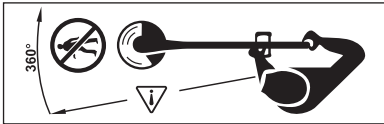
電源コードが損傷または切断している場合には、直ちにプラグをコンセントから抜いてください。



雨の中で使用したり、湿ったまたはぬれた場所で使用しないでください。



保護メガネを着用してください。



使用する前に必ず周囲に人がいないことを確認してください。  
使用中は他の人を近づけないでください。

## 警告、注意、注 の意味について

ご使用上の注意事項は「警告」、「注意」、「注」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

**警告** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

**注意** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

**注** : 製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

なお、「注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

# 電動工具の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

## ⚠ 警告

- ① **作業場は、いつもきれいに保ってください。**
  - ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② **作業場の周囲状況も考慮してください。**
  - 電動工具は、雨の中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
  - 作業場は十分に明るくしてください。
  - 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
- ③ **感電に注意してください。**
  - 電動工具を使用中、身体を、アース（接地）されているものに接触させないようにしてください。  
（例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）
- ④ **子供を近づけないでください。**
  - 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
  - 作業員以外、作業場へ近づけないでください。
- ⑤ **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
  - 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。
- ⑥ **無理して使用しないでください。**
  - 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
- ⑦ **作業に合った電動工具を使用してください。**
  - 小形の電動工具やアタッチメントは、大形の電動工具で行う作業には使用しないでください。
  - 指定された用途以外に使用しないでください。
- ⑧ **きちんとした服装で作業してください。**
  - だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
  - 屋外で作業する場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。
  - 長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。

## 警告

- ⑨ **保護メガネを使用してください。**
  - 作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
- ⑩ **防音保護具を着用してください。**
  - 騒音の大きい作業では、耳栓、イヤマフなどの防音保護具を着用してください。
- ⑪ **コードを乱暴に扱わないでください。**
  - コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
  - コードを熱、油、角のつがった所に近づけないでください。
- ⑫ **加工する物をしっかりと固定してください。**
  - 加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
- ⑬ **無理な姿勢で作業をしないでください。**
  - 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
- ⑭ **電動工具は、注意深く手入れをしてください。**
  - 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
  - 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
  - コードは定期的に点検し、損傷している場合は、修理をお買い求めの販売店に依頼してください。
  - 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
  - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。
- ⑮ **次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。**
  - 使用しない、または修理する場合。
  - 刃物、トイシ、ビットなどの付属品を交換する場合。
  - その他、危険が予想される場合。
- ⑯ **調節キーやスパナなどは、必ず取りはずしてください。**
  - 電源を入れる前に、調節に用いたキーやスパナなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。
- ⑰ **不意な始動は避けてください。**
  - 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
  - 電源プラグをコンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
- ⑱ **屋外使用に合った延長コードを使用してください。**
  - 屋外で延長コードを使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルを使用してください。

## ⚠ 警告

### ⑱ 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業のしかた、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- 常識を働かせてください。
- 疲れているときは、使用しないでください。

### ⑳ 損傷した部品がないか点検してください。

- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また、所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- スイッチで始動および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。

### ㉑ 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメント以外のものは、事故やけがの原因になる恐れがあるので、使用しないでください。

### ㉒ 電動工具の修理は、専門店で依頼してください。

- この電動工具は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店に依頼してください。ご自分で修理しますと、事故やけがの原因になります。

#### ○ 騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。ご近所に迷惑をかけないように、規制値以下でご使用になることが必要です。状況に応じ、しゃ音壁を設けて作業してください。

# 二重絶縁について

電気の流れる所と外観部品との間が、異なる二つの絶縁物で絶縁されていることを言います。たとえ一つの絶縁物がこわれても、もう一つの絶縁物で保護されていて感電しにくくなっています。

お求めの製品は二重絶縁構造であり、銘板に回マークで表示してあります。異なった部品と交換したり、間違って組立てたりすると二重絶縁構造でなくなります。

電気系統の分解、組立や部品の交換はお買い求めの販売店に依頼してください。

## 本製品の使用上のご注意

先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、草刈機として、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

### 警告

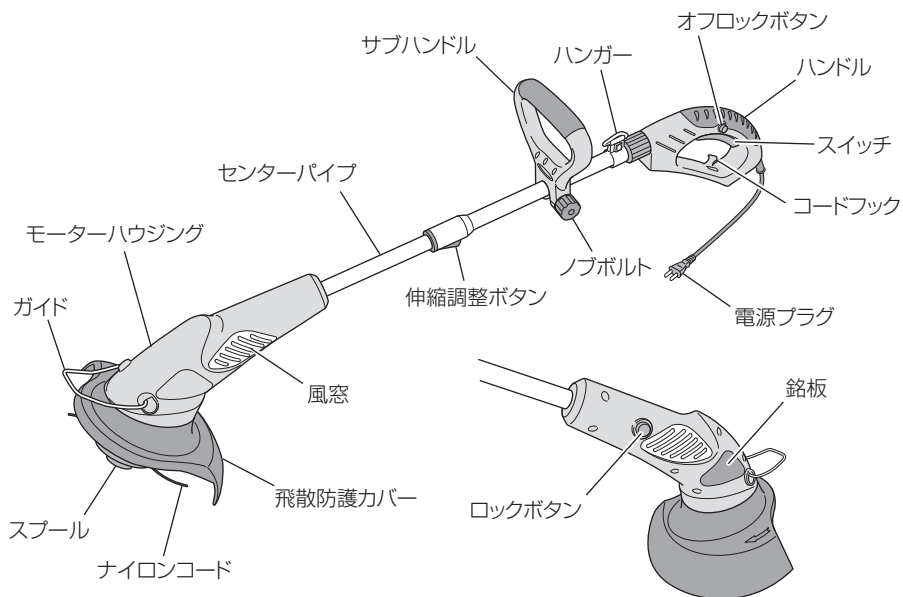
- ① 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。  
表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に速くなり、けがの原因になります。
- ② 飛散防護カバーや付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。  
取付けずに使用したり、不完全な取付けは、けがの原因になります。
- ③ スイッチを入れる前にナイロンコードが体（手、足）から十分はなれていることを確認してください。  
けがの原因になります。
- ④ 使用中は、機体を両手で確実に保持してください。  
確実に保持していないと、けがの原因になります。
- ⑤ 使用中、継ぎ（延長）コードはナイロンコードから遠ざけてください。
- ⑥ 使用中は、ナイロンコードや回転部に手や顔などを近づけないでください。  
けがの原因になります。
- ⑦ 使用中は、15 m 以内に人を近づけないでください。  
事故の原因になります。
- ⑧ 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音や異常振動がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。  
そのまま使用していると、けがの原因になります。
- ⑨ 機体を落としたり、ぶつけたときは、機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。  
破損した機体を使用すると、けがの原因になります。

## ⚠ 警告

- ⑩ スイッチを切ったあとも、しばらく回転しているナイロンコードに注意してください。  
触れると、けがの原因になります。
- ⑪ 本機はナイロンコード専用です。ナイロンコード以外は使用しないでください。  
事故やけがの原因になります。
- ⑫ 機体各部のねじがゆるんでいないことを定期的に確認してください。  
ねじがゆるんでいると、けがの原因になります。
- ⑬ 飛散防護カバーに取付けられているカッターに触れないでください。  
触れると、けがの原因になります。
- ⑭ 使用中に電源コードや継ぎ（延長）コードを傷つけたり切断した場合は、損傷した電源コードや継ぎ（延長）コードに触れないで、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。  
感電の恐れがあります。
- ⑮ 機体を雨の中で使ったり、雨ざらしにしないでください。また、ぬれた草を刈ったり、ぬれた場所に置かないでください。  
感電の恐れがあります。
- ⑯ 作業中は、保護メガネを着用してください。また、必ず長靴や長ズボンをはいて作業してください。  
小石などが飛び散ったときなど、けがの原因になります。
- ⑰ 飛散防護カバーは、必ず取付けて使用してください。  
小石などが飛び散ったときなど、けがの原因になります。
- ⑱ 刈払いをする前に小石、針金、空カン、空ビンなどの異物を取除いてください。  
回転中のナイロンカッターに異物があたると、異物がはね飛ばされたりし、けがの原因になります。
- ⑲ 使用する前に必ず周囲に人がいないことを確認してください。  
事故の原因になります。
- ⑳ 使用前に、電源コードや継ぎ（延長）コードに損傷または劣化がないか確認してください。  
コードが損傷している場合には、本機を使用しないでください。
- ㉑ 子供や本機の扱いが不慣れな人に本機を使用させないでください。特に子供やペットが近くにいる間は、本機を使用しないでください。
- ㉒ 飛散防護カバーが損傷したまま、または取りはずした状態で本機を使用しないでください。
- ㉓ 機体を放置する場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

# 各部の名称

【イラストは CG 25SC です】

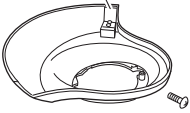


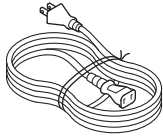



## 仕 様

形 名	CG 25SC	CG 30SC
使 用 電 源	単相交流 50/60 Hz 共用	電圧 100 V
刈 込 み 径	250 mm	300 mm
ナイロンコード	$\phi$ 1.65 mm $\times$ 8 m	
無 負 荷 回 転 数	11,000 min <sup>-1</sup> {回/分}	9,000 min <sup>-1</sup> {回/分}
電 流	4.2 A	4.4 A
消 費 電 力	400 W	420 W
モ ー タ ー	単相直巻整流子モーター	
質 量	2.3 kg	2.6 kg
コ ー ド	2 心キャブタイヤケーブル 0.45 m	

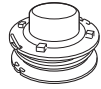


# 標準付属品

<p>飛散防護カバー</p> <p>取付けねじ CG 25SC : 1 個 CG 30SC : 4 個</p>	<p>保護キャップ付き</p>  <p>肩掛けバンド</p> 
<p>サブハンドル スリーブ ノブボルト</p>	<p>保護メガネ</p> 
<p>継ぎコード (10 m)</p> 	<p>ナイロンコード (15 m)</p> 

はじめに

## 別売部品 (別売部品は生産を打ち切ることがありますので、ご了承ください。)

<p>スプール (草刈機用)</p>	
<p>ナイロンコード (15 m)</p>	

# ご使用前の点検

## ●漏電しゃ断器の設置

本製品は二重絶縁構造のため、法令により漏電しゃ断器の設置は免除されています。しかし、万一の感電を防止するためにも漏電しゃ断器が設置されている電源に接続することをおすすめします。

## ●延長コードを使う場合

延長コードは公称断面積 1.25 mm<sup>2</sup> 以上の太さで、右表の「最大長さ」よりも短いものを使用してください。

※公称断面積は、コードに表示されています。



延長コードは損傷のないものを用意してください。

公称断面積 (mm <sup>2</sup> )	最大長さ (m)
1.25	10
2	15
3.5	30

## ●使用電源の確認

必ず銘板に表示してある電源で使用してください。

表示を超える電圧で使用するとモーターの回転数が異常に速くなり、機体が破壊する恐れがあります。

## ●コンセントの確認

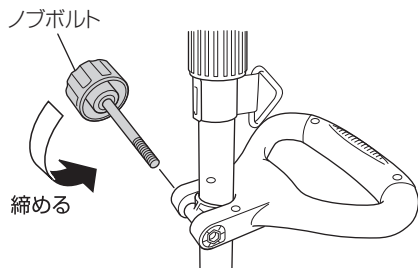
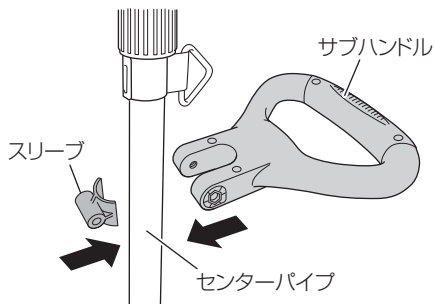
電源プラグがガタついたり、抜けやすいコンセントは修理が必要です。

修理には電気工事士の資格が必要ですので、お近くの電気工事店などにご相談ください。修理せずにそのまま使用すると、過熱して火災や事故の原因になります。

## サブハンドルの取付け

### ⚠ 警告

- サブハンドルの取付けや取りはずしの際は、万一の事故を防止するため、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- サブハンドルは確実に取付けてください。  
取付けが不完全だと、作業時に思わぬけがの原因になります。



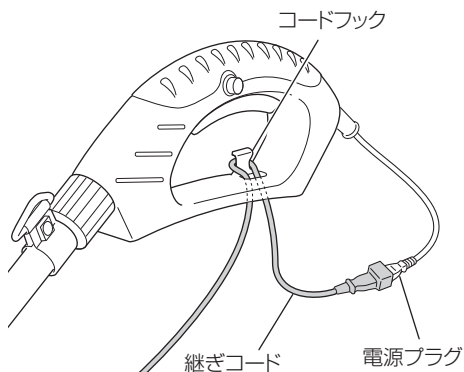
- 注** サブハンドルは、作業する前に作業しやすい位置に調整してください。

- 1 サブハンドルとスリーブでセンターパイプをはさみ込み、ノブボルトを通して軽く締め込みます。
- 2 サブハンドルの向きと位置を決めたら、ノブボルトをしっかりと締め込みます。

## 継ぎコードの取付け

### ⚠ 警告

- 損傷したコードは使用しないでください。  
事故の原因になります。
- コードのつなぎ部をぬらさないでください。  
感電する恐れがあります。



- 注** 内部断線の恐れがありますので、継ぎコードを強く引き過ぎないでください。

- 1 電源プラグを継ぎコードのコネクタにさし込みます。
- 2 継ぎコードが使用中にはずれないよう、図のように継ぎコードをコードフックに掛けてください。

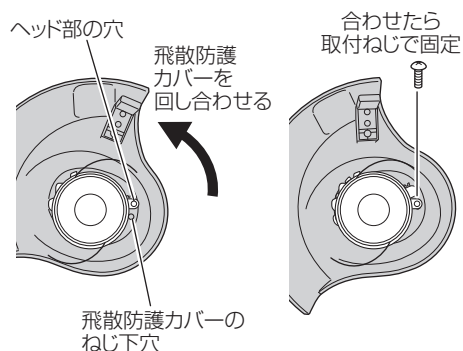
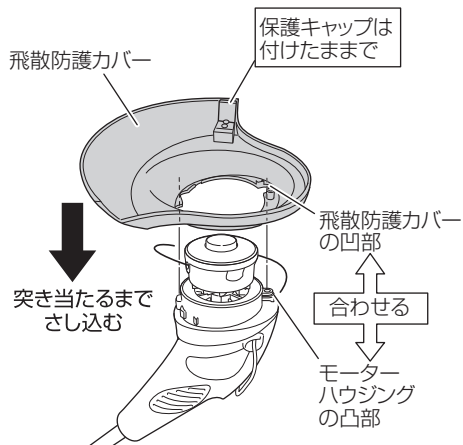
# 飛散防護カバーの取付け

## ⚠ 警告

- 飛散防護カバーの取付けや取りはずしの際は、万一の事故を防止するため、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
  - 飛散防護カバーは確実に取付けてください。
- 取付けが不完全だと、作業時に思わぬけがの原因になります。
- 飛散防護カバーに取付けられたカッターに触れないでください。
- けがの原因になります。

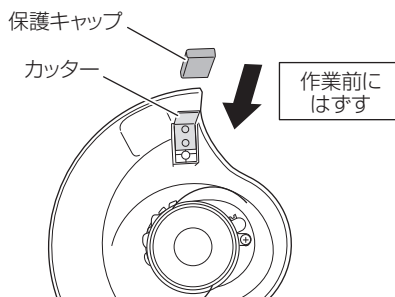
## CG 25 SC の場合

- 1 モーターハウジングの凸部と飛散防護カバーの凹部の位置を合わせ、飛散防護カバーを突き当たるまでさし込みます。
- 2 飛散防護カバーを左に回し、飛散防護カバーのねじ下穴とヘッド部の穴を合わせます。
- 3 付属の取付ねじで飛散防護カバーを固定します。



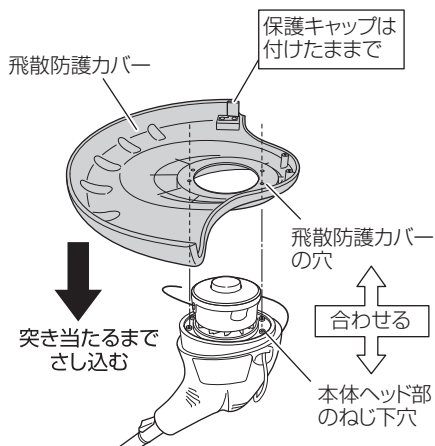
## ⚠ 注意

カッターの保護キャップは作業直前にはずしてください。  
不用意にけがをする原因になります。

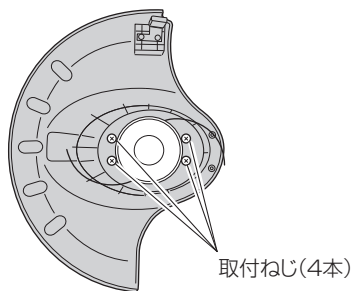


## CG 30 SC の場合

- 1 本体ヘッド部のねじ穴と飛散防護カバー穴の位置（4か所）を合わせ、飛散防護カバーを突き当たるまでさし込みます。

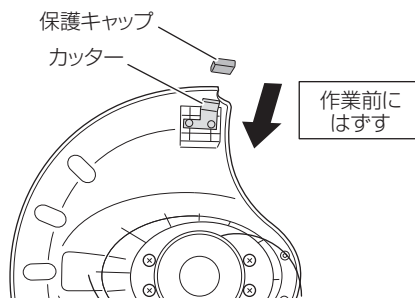


- 2 付属の取付ねじ（4本）で飛散防護カバーを固定します。



### ⚠️ 注意

カッターの保護キャップは作業直前にはずしてください。  
不用意にけがをする原因になります。



# センターパイプの長さ調整

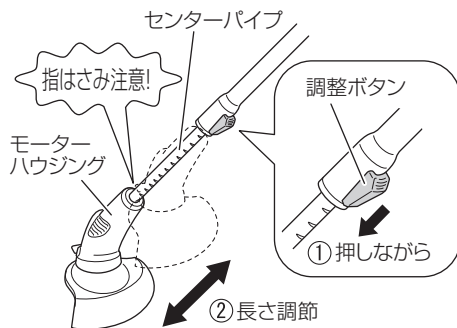
## ⚠ 警告

調整する際は、万一の事故を防止するため、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

センターパイプの長さは 12 段階に調節することができます。

調整ボタンを図のように押しながら、モーターハウジングを持って長さを調整し、調整ボタンをはなします。

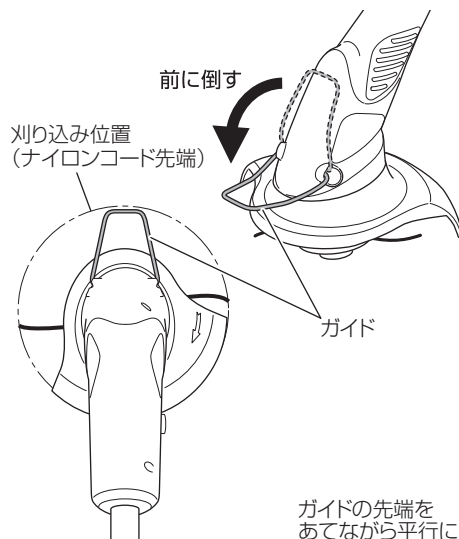
作業に合わせて長さを調整してください。



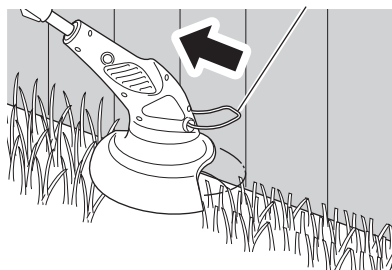
# ガイドをセットする

ガイドは梱包時には、たたまれています。ご使用前に必ず図のように前に倒してください。

草刈りのとき、ガイドの先がナイロンコードの先端で刈れる位置になりますので、刈り込み位置の目安にしてください。



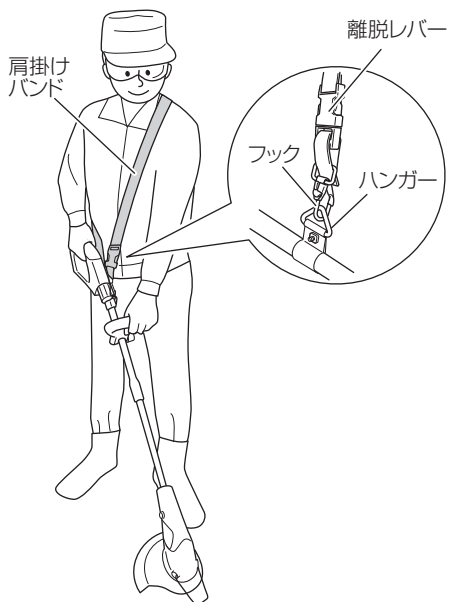
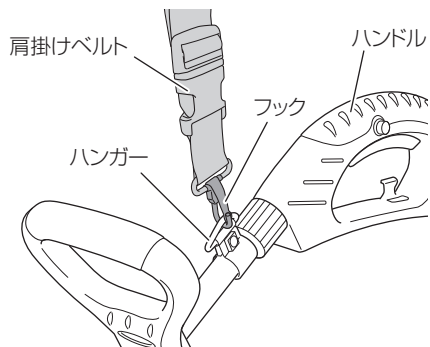
ふち刈りを行うときは、ガイドの先端を軽くあてながら作業すると、壁ぎわまできれいに刈ることができます。



# 肩掛けバンドの取付けと使い方

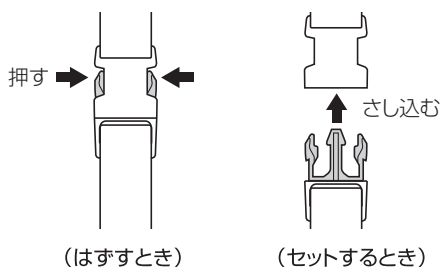
**1** 肩掛けバンドは右図のように肩に掛け、ハンガーに引っ掛けます。

**2** 肩掛けバンドは使いやすい長さに調節してください。



**3** 肩掛けバンドから機体はずすときは、片手でサブハンドルを持ち、肩掛けバンドの離脱レバーを右図のように両側から押すとはずれます。

**4** 結合するときは、下から押し込み、確実にセットできたことを確認してください。



# 草を刈る

● 草地や芝地での雑草や芝の刈り込み

## ⚠ 警告

- スイッチを入れるとき、回転部に体が触れないよう注意してください。
- 急傾斜地では使用しないでください。また、はしごに乗っての作業や、木に登っての作業など不安定な場所では使用しないでください。転倒して、けがの原因になります。

## ⚠ 注意

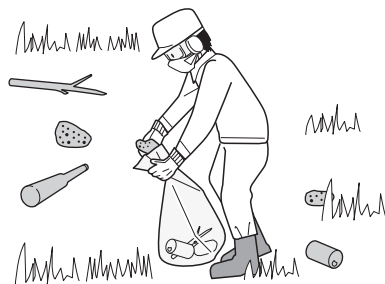
- オフロックボタンを押したままの状態に固定しないでください。事故の原因になります。
- スプールを必ず地面より浮かせて使用してください。モーターに大きな負荷がかかり、故障の原因になります。

- 注**
- 草が密集している場所では、ナイロンコードを無理に押しつけないでください。
  - 作業中、風穴が切りくずでふさがらないようにしてください。モーターに大きな負荷がかかり故障の原因になります。

## 1

### 電源を確認する

- ナイロンコードが石や空き缶などの障害物に接触すると、思い掛けない方向に飛ばされることがあります。
- 取除く事のできない物は、あらかじめ目印を付けてください。



## 2

### 草刈機を保持する

- 肩掛けバンドを装着します。作業しやすい長さに調整します。(P.14「肩掛けバンドの取付けと使い方」参照)
- サブハンドルを使いやすい位置に調整してください。(P.10「サブハンドルの取付け」参照)





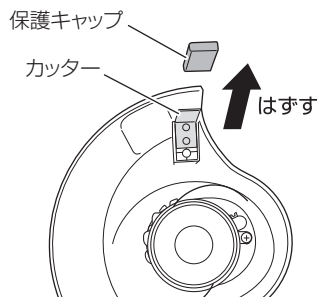
## ⚠️ 注意

カッターの保護キャップは作業直前にはずしてください。  
不用意にけがをする原因になります。

## 3 保護キャップをはずす

保護キャップは、なくさないように保管してください。

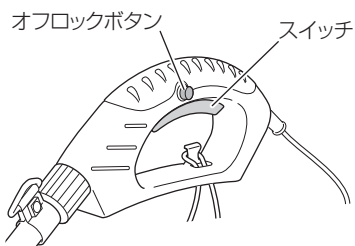
作業終了後は、安全のためカッターに取付けてください。



## 4 電源プラグをコンセントにさし込む

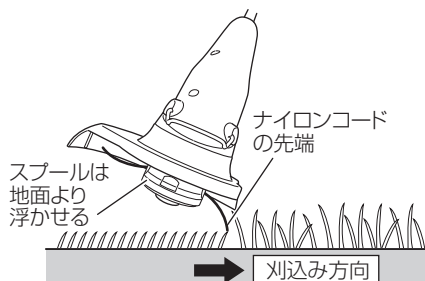
## 5 スイッチを入れる

オフロックボタンを押しながら、スイッチを引きます。  
スイッチをはなすと切れます。



## 6 刈り込み

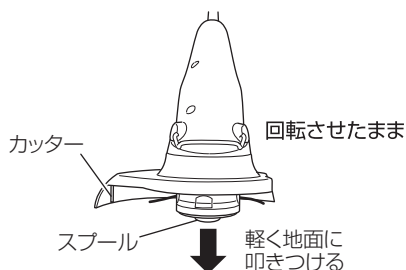
ハンドルとサブハンドルを両手でしっかりと握り、本体を少し傾けて、ナイロンコードの先端を草にあてて矢印の方向に刈り込みます。



## 7 ナイロンコードを送り出す

作業中、ナイロンコードが短くなったときは、ナイロンコードを回転させたままスプールを軽く地面にあててたたくとナイロンコードが出てきます。

このとき、ナイロンコードが地面にあたらないように、スプールを地面に垂直にあててください。

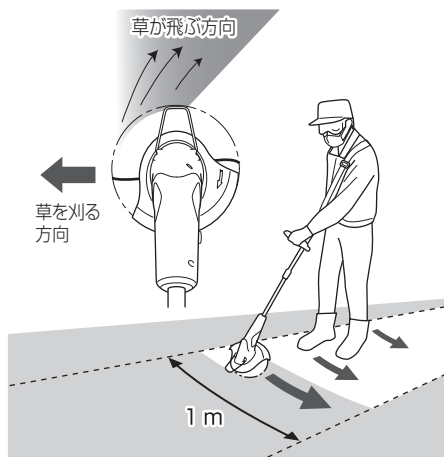


**注** ナイロンコードを出しすぎた場合はカッターにあたって切れます。

## ●草刈りのコツ

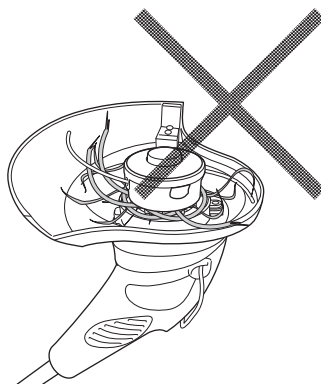
### 右 から左に振るように作業

- 草刈機を右から左に振りながら刈ると、切りくずが身体から遠ざかる方向に飛びますので、服の汚れが少なくなります。刈幅は1 m くらいが適切です。
- 草をコードの先端部で刈ります。コード長さ分一度に刈ろうとすると、回転速度が落ち、切りにくくなります。また、回転速度が落ちるような負荷の大きな作業を続けると、モーターが故障する原因になります。一旦、草からナイロンコードをはなし、スイッチを引いて、回転速度を上げてから、刈込量を少なくして刈込してください。



### 草が巻き付いたら

作業中に草などが巻き付いたときは、すぐにスイッチを切り、取除いてください。草などが巻き付いた状態で無理に作業を続けると、モーターが故障する原因になります。



# ふち刈りのしかた

## ⚠ 警告

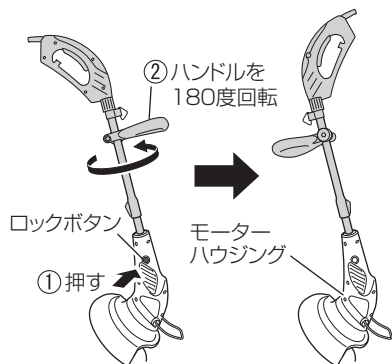
モーターハウジングの向きを変える際は、万一の事故を防止するため、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

ふち刈りをする場合には、ハンドルを回転させ、モーターハウジングとの向きを変えて使用します。

## 1 モーターハウジングの向きを変える

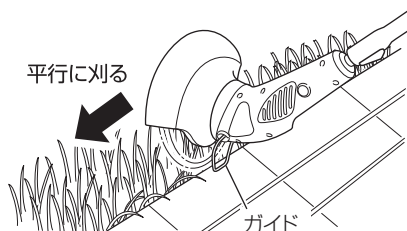
ロックボタンを押して、ハンドルを回転させます。

180度回転した位置で固定できます。



## 2 ふち刈りをする

縁石のふちにガイドが沿うように平行に歩きながら刈ると、仕上がりがきれいになります。



**注** 作業する前に、モーターハウジングが固定されていることを確認してください。

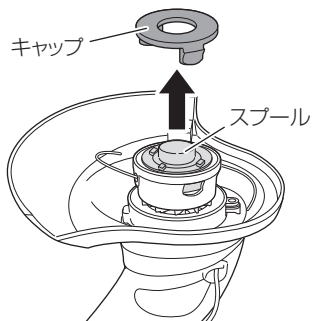
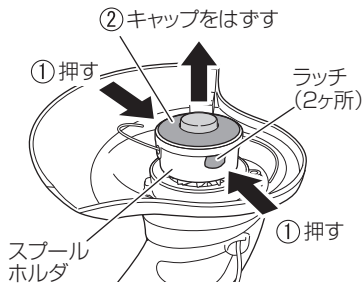
# ナイロンコードを交換する

## ⚠ 警告

ナイロンコードを交換する際は、万一の事故を防止するため、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

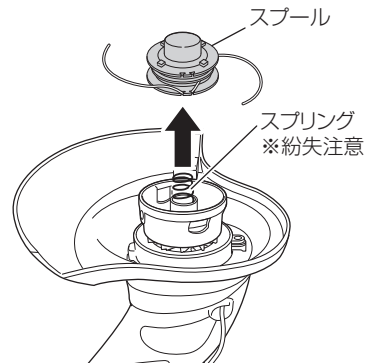
### 1 キャップをはずす

スプールホルダにある2カ所のラッチを押して、キャップをはずします。



### 2 スプールをはずす

スプールをはずし、残ったナイロンコードを取除きます。スプールをはずすときに、スプリングを紛失しないよう注意してください。



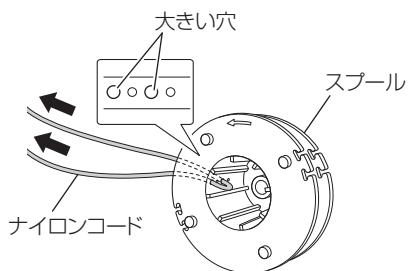
### 3

#### ナイロンコードを スプールに取付ける

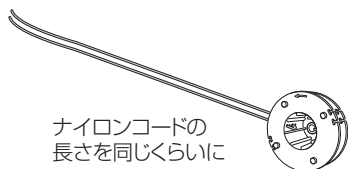
ナイロンコードを 8 m 以下になるように切ります。

スプールの内側 2 カ所にそれぞれ穴が 4 つあり、片側の 4 つの穴を使います。

大きいほうの穴にナイロンコードの両端をさし込み、穴の反対側から 2 本いっしょに引き出します。



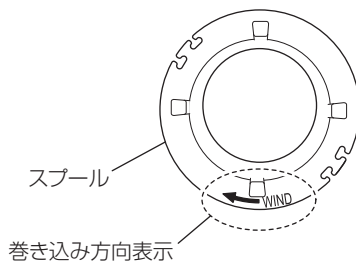
ナイロンコードの長さが、両方とも同じ位になるよう、引き出し量を調整します。



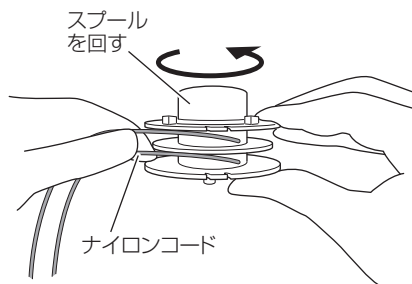
### 4

#### ナイロンコードを巻く

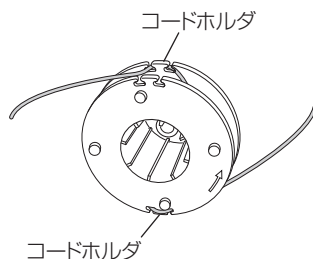
ナイロンコードを、スプールに表示されている方向に巻き込みます。



ナイロンコード 2 本を指で押さえながらスプールの回し、2 本いっしょにそれぞれの溝に巻き込みます。



ナイロンコードの巻き残しが 10 cm 程になったら、スプールのコードホルダに、一時さし込んでおきます。

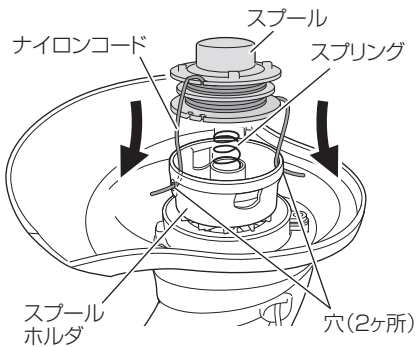


## ⚠️ 注意

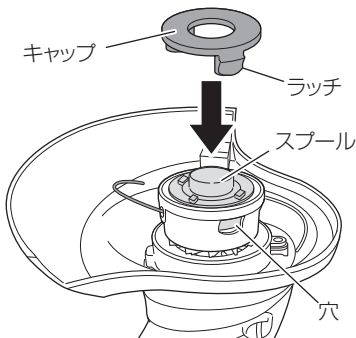
キャップのスプールホルダへの取付けは、確実に行ってください。  
取付けが不完全のまま使用すると、事故の原因になります。

### 5 スプールを取付ける

スプリングがスプールホルダの内側にあることを確認します。  
ナイロンコードをスプールホルダの穴(2カ所)にさし込みます。

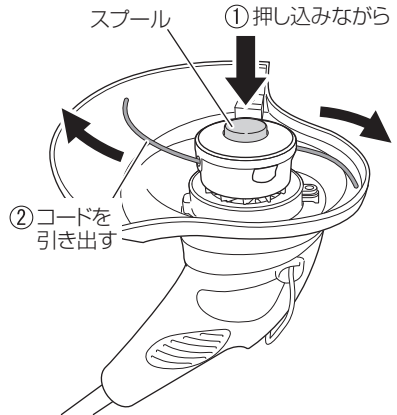


スピールのコードホルダからナイロンコードをはずして、スピールをスピールホルダに収納し、キャップを取付けます。  
キャップのラッチはスピールホルダの穴に確実にはめ込んでください。



### 6 ナイロンコード送り出しの確認

スピールを押し込みながらナイロンコードを引っ張り、コードが引き出せることを確認します。  
次にスピールを押さずにナイロンコードを引っ張り、コードが出てこないことを確認してください。



# 保守・点検

## 警告

点検・お手入れの際は、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

### ● 機体はきれいに

石けん水に浸した布をよく絞ってからふいてください。  
ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用があるので使用しないでください。

### ● 取付ねじの点検

ねじのゆるみを時々点検して、もしゆるんでいたら、締め直してください。  
そのまま使用すると危険です。

### ● 製品や付属品の保管

使用しない製品や付属品の保管場所として、下記のような場所は避け、安全で乾燥した場所に保管してください。

- 注**
- お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる場所には保管しない。
  - 軒先など雨がかったり、湿気のある場所には保管しない。
  - 温度が急変する場所、直射日光の当たる場所には保管しない。
  - 引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所には保管しない。

# ご修理のときは

修理・お手入れ・お取扱いのご相談は、まずお買い求めの販売店にご依頼ください。  
転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、お近くの営業拠点へ  
お問い合わせください。

## 全国営業拠点

お客様相談センター ※土・日・祝日を除く 9:00～17:00

●フリーダイヤル

 0120-20-8822

※携帯電話からはご利用になれません。

携帯電話からはお近くの営業拠点にお問い合わせください。

※長くお待たせする場合があります。

お急ぎのときは、お近くの営業拠点に直接お問い合わせください。

●営業本部 TEL (03)5783-0626	●北陸支店 TEL (076)263-4311
●北海道支店 TEL (011)896-1740	●関西支店 TEL (0798)37-2665
●東北支店 TEL (022)288-8676	●中国支店 TEL (082)504-8282
●関東支店 TEL (03)6738-0872	●四国支店 TEL (087)863-6761
●中部支店 TEL (052)533-0231	●九州支店 TEL (092)621-5772

■営業所の移転等により、上記電話番号に連絡がとれない場合は、  
下記のアドレスにアクセスすることで、最新の全国営業拠点をご  
確認いただけます。

<http://www.koki-holdings.co.jp/powertools/sales.html>

WEBに  
アクセス

バーコードリーダー機能付きの  
携帯端末より読み取ることで、  
最新の全国営業拠点をご確認い  
ただけます。











# 草刈機（ナイロンコード）保証書

形名	CG 25SC CG 30SC	保証期間	本体：1年 (付属品は除く)
----	-----------------	------	-------------------

※お買い上げ日	年 月 日	製造番号	
※お客様	お名前		
	ご住所	〒	
※販売店	住所	〒 電話 ( )	
	店名		

見本

このページは、見本となっておりますので保証書として使用できません。

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

保証期間内に取扱説明書などの注意書きにしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき無料修理いたします。お買い上げの日から上記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には、有料修理となります。

- (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
- (ロ) お買い上げ後の衝撃、落下あるいは移動、輸送などによる故障または損傷。
- (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
- (ニ) 保管の不備およびお手入れの不備による故障または損傷。
- (ホ) 本書の提示がない場合。
- (ヘ) 本書に形名、お買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
- (ト) 一般使用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障および損傷。
- (チ) 付属品、別売部品や消耗品類の場合。

2. 本製品の故障などに伴う二次的損害に対する保証はいたしません。

3. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

4. ご転居、ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼にならない場合には、取扱説明書記載の営業本部または、支店にお問い合わせください。

● この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

● 本書は日本国内においてのみ有効です。

(This warranty is only Japan)

## 工機ホールディングス株式会社

〒108-6020 東京都港区港南2丁目15番1号(品川インターシティA棟)

営業本部 TEL(03)5783-0626(代)